

家庭系プラスチックのリサイクルに関するサウンディング型市場調査に係る質問回答書

※ご質問の趣旨を損ねない範囲で内容を要約しています

質問事項	回答
調査項目（１） ・収集対象となる家庭系プラスチックの年間発生量についてご提示ください。	・プラスチック製容器包装と製品プラスチックを合わせ、年間1万トン程度の収集量を見込んでいます。
調査項目（２）（６） ・中間処理と再商品化処理の場所および処理方法について、複数の提案をすることは問題ないでしょうか。	・問題ありません。現時点で想定される案についてご提案ください。
調査項目（５） ・想定している搬入日数や曜日および時間帯、1日あたりのパッカー車搬入台数および車種、パッカー車1台あたりの積載量についてご提示ください。	・現在検討中のため、提示できません。
調査項目（６） ・施設の設置場所は、千葉市内に限定されますか。	・本市としては、収集運搬を効率的に行える場所が望ましいと考えておりますが、市内に限定するものではありません。
調査項目（６） ・再商品化の手法として、優先的に採用したい処理方式はありますか。	・現時点で、再商品化手法の優先順位はありません。
調査項目（７） ・中間処理または再商品化に要する費用について不確定要素があるため、想定される処理費用をご提示するという形でよろしいですか。	・可能な範囲でご提示いただきますようお願いいたします。

調査項目（8）

・本業務の遂行において容器包装リサイクル法に基づく選別・圧縮・保管についてのご提案の場合、本業務内容に限定した環境負荷軽減対策内容の記載でよろしいでしょうか。

・お見込みの通りの記載で結構です。